

## J Aバンク静岡における地域密着型金融の取組状況（平成 25 年度）

J Aバンク静岡（静岡県下 J Aと静岡県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、J Aバンク静岡 3 か年計画に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 25 年度における地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

### 1 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援

#### （J Aバンク静岡の農業メインバンク機能強化への取組み）

J Aバンク静岡は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

#### （1）農業融資商品の適切な提供・開発

J Aバンク静岡は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 26 年 3 月末時点における J Aバンク静岡の農業関係資金残高<sup>(注1)</sup>は 39,103 百万円（うち農業経営向け貸付金 35,562 百万円）、日本政策金融公庫等の受託貸付金<sup>(注2)</sup>残高は 8,930 百万円を取扱っています。

（注 1）農業関係の貸出金とは、農業者及び農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

（注 2）J Aバンク静岡が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

#### 【営農類型別農業資金残高】（単位：百万円）

	26 年 3 月末現在
農業	35,562
穀作	1,490
野菜・園芸	7,540
果樹・樹園農業	2,393
工芸作物	6,498
養豚・肉牛・酪農	1,945
養鶏・鶏卵	562
養蚕	0
その他農業	15,131
農業関連団体等	3,541
合計	39,103

（注）

1 農業関係の貸出金とは、農業者、農業法人及び農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

2 「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

3 「農業関連団体等」には、J Aや経済連とその子会社等が含まれています。

【資金種別別農業資金残高】 (単位：百万円)

種 類	26年3月末現在
プロパー資金	24,540
農業制度資金	14,563
うち農業近代化資金	5,009
うちその他制度資金	9,553
合 計	39,103

(注)

- 1 プロパー資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体等が利子補給等を行うことでJAバンク静岡が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の転貸資金と②を対象としています。
- 3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】 (単位：百万円)

種 類	26年3月末現在
日本政策金融公庫資金	8,930
そ の 他	0
合 計	8,930

(注) JAバンク静岡では、主にはJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取扱っています。

(2) 担い手のニーズに応えるための体制整備

JAバンク静岡では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当者と情報共有を行い、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内18JAの本支店には34人の「担い手金融リーダー」が設置され、支店の活動をサポートしています。

信連では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

## 2 担い手のライフサイクルに応じた経営支援

J Aバンク静岡は、担い手をサポートするため、ライフサイクルに応じて、次の取組みを行っています。

### (1) 新規就農者の支援

J Aバンク静岡では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金などを取扱っています。

#### 【新規就農者をサポートする資金の取扱実績】 (単位：件、百万円)

	平成 25 年度 実行件数	平成 25 年度 実行金額	平成 26 年 3 月末 残 高
就農支援資金実績	31	325	1,458
J Aニューファーマー支援資金	5	19	55
合計	36	344	1,513

### (2) 6次産業化に向けた農商工連携の推進

J Aバンク静岡では、中央会、経済連などと連携し、生産者・J Aと加工流通業者との商談会の開催など、農業6次産業化に向けた農商工連携に取り組んでいます。

#### 【商談会等開催状況】

商談会名	開催日	主催者	参加 団体数	総来場 者数	内容
ふじのくに総合食品 開発展 2014	平成 26 年 1 月 22 日	県・静岡県JAグル ープ・しずおか地 産地消推進協議会 他	186 団体	1,133 名	資金相談対応を行いました。
静岡県農業・食品 産業交流会	平成 25 年 11 月 7 日	日本政策 金融公庫	65 団体	93 名	当会取引先 14 社が参加し、公 庫が集めたバイヤーに対し、生 産物のPRと販売についての商 談を行いました。

### (3) J Aバンク静岡講演会・セミナー等の開催

J Aバンク静岡では、融資先のお取引先様や系統団体を招いたセミナーを開催し、異業種間の情報交流を促進しています。

#### 【平成 25 年度講演会・セミナー開催実績】

講演会名	参加 対象者	主催者	参加 団体数	内容
静岡県JAグループ 成長産業(農業ビジ ネス)支援セミナー (平成 25 年 10 月 7 日)	本会取引先、 農業法人協会 会員、農業生 産者、JA 等	中央会 経済連 信連	82 団体	題目1「静岡県の6次産業化の取組」 2「6次産業化法の認定と県内事例」 3「農水産物の輸出サポート～香港への 販路拡大～」 4「JA静岡経済連の海外輸出状況につい て」他

#### (4) 経営不振農業者への経営改善支援

J Aバンク静岡では、負債整理資金の対応にあたり、特別融資制度推進会議を通じて関係機関と協議するなど、農業者の経営再建に向けて取り組んでいます。

#### 【平成 25 年度の農業者への経営改善支援等の取組実績】

(単位：先)

	期初経営改善支援取組先 A	Aのうち再生計画を策定した先数	Aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	Aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	事業計画策定率 = a / A	ランクアップ率 = b / A
		a	b	c		
正常先①	3	0	-	3	0.0%	-
要注意先	うちその他要注意先②	18	4	2	22.2%	11.1%
	うち要管理先③	0	0	0	-	-
破綻懸念先④	4	3	0	4	75.0%	0.0%
実質破綻先⑤	6	4	0	6	66.7%	0.0%
破綻先⑥	0	0	0	0	-	-
	小計(②～⑥の計)	28	11	2	39.3%	7.1%
	合計	31	11	2	35.5%	6.5%

注) 期初経営改善支援取組先及び債務者区分は平成 26 年 3 月末時点でのものです。

### 3 経営の将来性を見極める融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供

J Aバンク静岡では、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

#### (1) 負債整理資金の提供による償還負担の軽減支援

J Aバンク静岡では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取扱っています。

#### 【平成 25 年度負債整理資金の貸出実績】

(単位：件、百万円)

資金名	実行件数	実行金額	平成 26 年 3 月末 残高
農業経営負担軽減支援資金	0	0	74
畜産特別資金	0	0	7
合計	0	0	81

- ・ 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金の借受けにより生じた負債の借換えのための制度資金であり、J Aなどの融資機関において取扱っています。
- ・ 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、J Aなどの融資機関において取扱っています。

#### 4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

J Aバンク静岡では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

##### (1) 災害被災者への支援

J Aバンク静岡では、東日本大震災による被災者への支援のため対策資金を創設した他、個別融資先の経営状況に応じて償還条件の緩和等に対応しました。

(単位：件、百万円)

取組事例	J A名	内 容	件数	貸付実行金額
静岡県信連担い手農業者金融支援対策の実施	静岡県信連	原油・肥料・飼料価格等の高騰への対応として、県下J Aの農業資金借入者に対する利子助成を実施しました。	利子助成件数 178	利子助成額 3.7
東日本大震災緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	東日本大震災による被害者支援を目的として、県下J Aの農業資金借入者に対する利子補給を実施しました。	利子補給件数 18	利子補給額 0.4
平成23年台風15号緊急対策利子補給の実施	静岡県信連	平成23年台風15号で罹災した農業者に対し、県下J Aの農業資金の利子補給を実施しました。	利子補給件数 138	利子補給額 1.3
平成24年台風4号静岡県災害緊急特別対策利子補給の実施	静岡県信連	平成24年台風4号で罹災した農業者に対し、県下J Aの農業資金の利子補給を実施しました。	利子補給件数 22	利子補給額 0.1
平成24年台風4号静岡県災害緊急特別対策保証料助成の実施	静岡県信連	平成24年台風4号で罹災した農業者に対し、県下J Aの農業資金の借入者が静岡県農業信用基金協会に支払う保証料の助成を実施しました。	保証料助成件数 43	保証料助成額 1.0
J Aバンク静岡利子助成の実施	静岡県信連	原油・肥料・飼料価格等の高騰への対応として、県下J Aの農業資金借入者に対する利子助成を実施しました。	利子助成件数 195	利子助成額 1.6
J Aバンク静岡保証料助成の実施	静岡県信連	原油・肥料・飼料価格等の高騰への対応として、県下J Aの農業資金の借入者が静岡県農業信用基金協会に支払う保証料の助成を実施しました。	保証料助成件数 394	保証料助成額 56.2
平成25年茶凍霜害静岡県災害緊急特別対策保証料助成の実施	静岡県信連	平成25年お茶の凍霜害による被害を受けた農業者に対し、県下J Aの農業資金の借入者が静岡県農業信用基金協会に支払う保証料の助成を実施しました。	保証料助成件数 118	保証料助成額 3.2
合計 (利子補給・保証料助成)			1,106	67.5

取組事例	J A名	内 容	件数	貸付実行金額
平成 26 年 2 月 8 日及び 14～15 日にかけての大雪の被害による被災者に対して緊急災害対策資金の対応	J A 三島函南	大雪被害を受けた組合員に対し、三島市の利子補給を受けた低利の資金を対応しました。 (信連保証料)	0	0
福島第一原発事故による農業被害に対する支援資金の対応	J A 伊豆の国	福島第一原発事故による農業被害に対し、J Aグループの利子助成による無利息資金を創設しました。	0	0
平成 26 年 2 月の大雪による農業施設被害に対する支援資金の対応	J A 伊豆の国	J Aグループの保証料助成、利子助成による低利資金を創設しました。	0	0
東日本大震災による放射能被害を受けた椎茸生産者への対応	J A あいら伊豆	原発による放射能被害を受けた椎茸生産者に対し、プロパー農業資金を対応しました。	1	2
平成 24 年台風 4 号災害対策支援資金の対応	J A なんすん	台風で農畜産物の被害を受けた組合員に対し、低利の資金を対応しました。	40	89
平成 25 年凍霜害災害対策支援資金の対応	J A なんすん	凍霜害で農畜産物の被害を受けた組合員に対し、低利の資金を対応しました。	11	22
平成 26 年 2 月雪害対策資金対応	J A 御殿場	平成 26 年 2 月の大雪により被害を受けた農業者に対し、特別金利での復旧資金融資並びに利子助成を実施しました。	0	0
災害等特別融資（凍霜害）の対応	J A しみず	平成 25 年 4 月 12 日～13 日の降霜で被害を受けた組合員に対し、静岡市から利子補給を受けた低利の資金を対応しました。	7	4
平成 25 年 J A掛川市凍霜害対策資金	J A 掛川市	凍霜害を受けた組合員に対し、J Aグループ・掛川市から利子補給及び保証料助成による低利の資金を対応しました。	47	113
災害対策資金	J A 遠州夢咲	凍霜害や異常低温によって被害を受けた組合員に対し、行政の利子補給を受けた低利の資金を対応しました。	5	11
お茶の凍霜害による災害資金対応	J A 遠州中央	平成 25 年 4 月に発生したお茶の凍霜害で被害を受けた組合員に対し、低利の資金を対応しました。	3	4
平成 23 年台風 15 号緊急支援資金の対応	J A とぴあ浜松	台風で農畜産物の被害を受けた組合員に対し、静岡県信連の	17	33
平成 24 年台風 4 号緊急支援資金の対応	J A とぴあ浜松	利子補給を受けた低利の資金を対応しました。	6	9
合計			137	287

## (2) J Aバンク食農教育応援事業の展開

J Aバンク静岡は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて、県内 543 校の小学 5 年生（約 3 万 4 千人）に配布され、学校の授業等において活用されています。

また、県下 J Aでは、下表のような食農教育などの実践活動に取り組んでいます。

### 【J Aバンク食農教育応援事業による活動内容】

J A名	活動内容
J A伊豆太陽	野菜収穫体験、稲作体験
J A三島函南	学校給食への地元野菜提供
J Aあいら伊豆	収穫体験（キウイフルーツ・みかん）
J Aなんすん	農産物収穫体験、調理体験、茶手揉み体験、稲作体験
J A御殿場	水稻栽培体験、食農体験学習
J A富士市	食農体験（野菜・果物収穫、水稻栽培、茶手摘み・手揉み等）
J Aしみず	学校への飲み茶提供、茶手摘み・手揉み体験
J A大井川	農業体験スクール（稲作体験、調理体験等）
J A遠州夢咲	学校への飲み茶提供、農作物等を題材とした作品（図画・書写）展示会
J Aとぴあ浜松	食農体験（野菜収穫、調理体験等）
J Aみっかび	稲作体験、学校へのみかん提供

以 上